

## さりげなく使いこなしたい、「ça」を使った感情表現

---



渡仏したばかりの頃です。ある朝、鏡を見て片目が真っ赤なことにびっくり。かゆみも少々あり、目薬を求めてフランスの薬局に初めて行くことになりました。

フランスでは一部の薬を除き、医者処方箋がない場合は薬剤師に症状を説明し、薬を選んでもらう必要があります。そこでまずは辞書をひき、症状を表すフランス語を暗記。そして薬剤師の前に覚えた文を披露すると、こう質問されました。「Ça vous gratte ?」。

「え たしかgratte は“ひっかく”という意味だったはず...」。意味がとれず頭が真っ白に。とりあえず調べておいた「J'ai les yeux qui démangent.  
」（目がかゆい）と言うと、彼女は奥から目薬を持ってきてくれたのでほっと一安心しました。

「gratter」という単語には「表面をこする」や「ひっかく」のほかに「かゆみを与える」という意味があることを、その時初めて知りました。「Ça me gratte.」で「かゆい」。直訳すれば「それは私にかゆみを与える」。

日本語に訳すと妙な感じがしますが、フランス語にはこのように物を主語とした表現がたくさんあります。今回は「Ça」から始まる感情の表現法をいくつかご紹介しましょう。

## 「Ça me fait ~ .」

---

動詞「faire」を使って「それが私を　させる」と言うことができます。たとえば、嬉しいことがあったときには「Ça me fait plaisir.」（それが私を喜ばせる = **嬉しい**）。「Ça me fait ~」に続ける形容詞や名詞・動詞を変えれば、いろいろな感情を表せます。

「Ça me fait peur.」（怖い）

「Ça me fait mal.」（嫌な気分になる）

「Ça me fait rire.」（面白い、可笑しい）

「Ça me fait pleurer.」（悲しい）

「Ça me fait du bien.」（気持ちいい、体や心にいい）

これらの文を使うときには、「Ça（それ）」が何を指しているのかが明らかになっている必要があります。「Ça」を使わずに、「Le film m'a fait peur.」や「Tu me fais rire.」など、他の言葉を主語にすることも可能です。



「Ça me ~ .」

---

## 気に入る

---

私の息子が、誕生日に友達からプレゼントをもらった時のこと。翌日その友達のママに会い、プレゼントのお礼を言うと「Ça lui a plu ?」(プレゼントは**気に入った?**)と聞かれました。「plaire à +人」で「~の気に入る」という意味になります。

プレゼントをあげて「どう?気に入った?」と相手に尋ねたいときには「Ça te plaît ?

」。日本料理を食べに行ってきたと言うフランス人に「どうだった?気に入った?」と聞くときには、過去形にして「Ça t'a plu ?」。感想を聞きたいときに使える便利な表現です。

## 興味がある

---

こちらフラ

ンスではダニー・ブー

ンの新作コメディ映画が話題になっていました。「興味ある？」と友人を誘いたいときには「Ça t'intéresse ?」。 「面白そう！」と答えるなら「Ça m'intéresse.」、 「興味ないなあ」と言いたければ「Ça (ne) m'intéresse pas.」。

また、勧誘やらセールスなどの電話にうんざりしたときに「Ça (ne) m'intéresse pas.」の一言は欠かせません。



## イライラする

---

「イラつく」「うんざりする」などは「Ça m'énerve.」や「Ça m'agace.」。学校で子供たちがおしゃべりを始めると、先生が「Vous commencez à m'énerver.」と言い出します。

## 迷惑ではないですか？

---

「Ça (ne) vous dérange pas ?」や「Ça (ne) te gêne pas ?」

は、相手が何かを提案してくれたときなどに、「お邪魔ではないですか？

」や「迷惑ではない？」と尋ねるとき

に使う表現です。「構いません」や「邪魔になりません」と答えるには「Ça (ne) me dérange pas.」。

「déranger」は「乱す」や「人の邪魔をする」という意味がある語。「Excusez-moi de vous déranger.」（お邪魔してすみません

）は、ぜひ覚えておきたい表現のひとつです。お店などで忙しそうにしている店員に話しかけるときや、お昼どきに人の家を訪ねたときなど、一言あいさつするだけで印象も相手の対応も変わります。

## さりげなく使いこなそう

---

物を主語にした表現をさりげなく使いこなせるようになれば、ネイティブに一步近づけること間違いなし。覚えた表現をぜひ会話で使ってみてください。



執筆 SAWA

オンラインフランス語学校

# ENSEMBLE EN FRANÇAIS

アンサンブルアンフランセ

オンラインフランス語学校アンサンブルアンフランセは、プロの講師によるマンツーマンのスカイプレッスンが1回1500円～受講できます。いつでもどこでも手軽に受講できる利便性と生徒一人一人にカスタマイズされた質の高いレッスンが好評です。

